

11/8 第35回県畜産共進会種畜部門（種豚） 団体優勝報告

第35回沖縄県畜産共進会が11月56日の両日、八重瀬町の南部家畜市場で開かれ、種豚の部の団体で、見事うるま市が優勝を収めました。また、肉用牛、種豚の部で、市内の5人の方が優秀賞を受賞しました。優秀賞受賞者は次のとおりです。



種豚の部

大石根良枝、中村キミ子、田原千恵子、池宮城宏

肉用牛の部

長嶺由秀

11/10 ママさんバレー おきぎんカトリアカップ優勝報告

8月23日に那覇市民体育館で行なわれた大会決勝で、市内で活動するママさんバレーボールチームLINEが見事勝利を収め、2年ぶり2度目の優勝を収めました。チームは11月20日から宮崎県で開催される九州大会へ出場します。



11/11 スポレクみやぎき優勝報告

第22回全国スポーツ・レクリエーション祭スポレクみやぎき2009が10月17日から20日の間行なわれました。

大会のゲートボール種目に県代表として市具志川チームが出場し、決勝リーグで1位を勝ち取りスポレク賞を受賞しました。



11/12 指導農業士認定報告

市与那城伊計で農業を営む平政邦さんが、地域農業の振興や栽培技術の向上など、日頃の取り組みが認められ、県知事から指導農業士の認定を受け、その報告のために関係者らと共に市役所を訪れました。



市民の立場から行革をチェック

行政改革推進委員へ委嘱状を交付

11月5日、市役所議会全員協議会室において行政改革推進委員会（第3期）の委員委嘱状交付式が行われ、島袋市長から委員一人ひとりに委嘱状が手渡されました。

委嘱状交付の後、委員互選による会長、副会長の選出などが行われ、会長に照屋寛之氏（沖国大教授）、副会長に伊波洋氏（石川曙区自治会長）が選出されました。照屋会長は「行革は待ったなしです。我々14名が知恵を絞りながら、ほかの自治体から見ても上手くいっていると思われるように、市民の立場から行政に関わっていきましょう。」とあいさつしました。任期は2年間。委員の氏名など詳細はホームページ（<http://www.city.uruma.lg.jp/2/1149.html>）からご確認ください。



島袋市長から委員一人ひとりに委嘱状を交付

行政と地域が連携し、肥前川を清掃

石川地区肥前川遊水池維持管理作業

11月18日、石川土地改良区域にある肥前川遊水池周辺で、除草、草刈り等の作業（主催：中部農林土木事務所・石川土地改良区）が行われました。

泉宮ため池等整備事業で造成された同遊水池が、市民の憩いの場として利用できるようにと地域の農家や企業も参加し、約2時間の共同作業に汗を流しました。



約100人が参加して作業が行われました